

令和 5 年度 第 1 回掛川市入札監視委員会議事概要

開催日時	令和 5 年 9 月 25 日(月) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 10 分
開催場所	掛川市役所 本庁舎 5 階 第 3 委員会室
出席委員	委員長 石川 雅大 (弁護士) 委員 鈴木 幸作 (無職) 橋山 鈴代 (無職) 鈴木 克壽 (無職) 山本 未央 (税理士)
説明のため出席した職員	資産経営課 1 名 土木防災課 2 名 水道課 1 名 下水道課 2 名 農林課 2 名
事務局	総務部長 行政課長 外 2 名
議 題	入札方式別に係る発注案件の審査 → 別紙 1 (抽出案件一覧表) のとおり
委員からの意見・質問等とそれに対する回答	入札方式別に係る発注案件の審査 → 別紙 2 (入札方式別工事に係る発注案件の審査) のとおり

抽出案件一覧表

No.	件 名	入札方式	担当課
1	スポーツ施設等管理運営事業 さんりーなトレーニング室空調設備改修工事	制限付き 一般競争入札 (No. 2)	資産経営課
	抽出理由 ほぼ同時期に同じさんりーなにて、照明制御装置の更新工事がなされた（No. 6）。しかし、この工事は本件工事とは別案件とされ、別々に入札がされ、異なる事業者が落札した。両工事とも同じ資産経営課が担当しており、同時期の工事であることから、両工事を一括して発注することも可能であったのではないかと考えている。そのようにすれば、スケールメリットを生かしてより低額で同じ結果を得られたとも思えることから、審議対象案件として抽出した。		
2	市単河川整備事業 (準) 佐東川河川改良工事	制限付き 一般競争入札 (No.10)	土木防災課
	抽出理由 落札率が 99.04%と対象期間中の工事の中で最も高いものであることに着目して抽出した。		
3	機械設備改良事業 原里浄水場No. 1 取水ポンプ更新工事	指名競争入札 (No.30)	水道課
	抽出理由 指名競争入札の中で 100%の落札率に注目した。		
4	公共下水道事業 大須賀浄化センター汚泥脱水機分解整備	随意契約 200 万円以上 (No. 3)	下水道課
	抽出理由 随意契約下における 88.76%の落札率に注目した。		
5	市単かんがい排水事業 五百済地区用水路改修工事	随意契約 130 万円以上 200 万円未満 (No.15)	農林課
	抽出理由 随意契約理由の 7 号に注目した。		

1 さんりーなトレーニング室空調設備改修工事	
質問	回答
Q 同時期に発注された照明制御装置の更新工事に当該工事の落札業者は入札に参加したのか？	A 照明制御装置の更新工事は、工種が電気工事の入札参加資格がないため、入札に参加していません。
Q 一括して入札する考えはなかったのか？	A 電気工事と設備工事はそれぞれ専門的な知識を必要とすること、一括発注した場合の工期の検討、中小企業の受注機会の増大などを総合的に判断した結果、分割発注としました。

2 （準）佐東川河川改良工事	
質問	回答
Q 今回入札した業者が3社だけですが、3社になった根拠があるのか？	A 今回の工事は、一般競争入札で発注しています。入札公告に基づいて業者が申請をして発注者が確認をして資格を有する業者が入札をしています。
Q もし、入札する業者がなかった場合はどうなるのか？	A 設計内容を見直して再度入札を実施します。

3 原里浄水場No.1 取水ポンプ更新工事

質問	回答
Q 設計書を作成するにあたり、業者から見積書を提出してもらい、積算していると説明があったが、落札した業者から見積書の提出を依頼しているのか？	A 落札した業者も含め、3つの業者に見積もりを依頼し徴収している。
Q 当初、設置した業者と落札業者同じか。	A 同じ業者です。

4 大須賀浄化センター汚泥脱水機分解整備

質問	回答
Q 大東浄化センターも同メーカーの脱水機が設置されているのか。	A 異なるメーカーのものが設置されています。
Q 対応年数はどのくらいか。	A 10年から15年ぐらいです。

5 五百済地区用水路改修工事

質問	回答
Q 予定価格と査定価格が同額では、随意契約7号の根拠が明確にわからない。	A 今後は、比較表を資料に添付します。
Q 着手前と着手後がはっきりわかる写真が資料としてあった方が良い。	A 承知しました。